

様

納入仕様書

御受領願

製品名 三菱IHクッキングヒーター2口据置形

形式 CS-G29CS (30A)
CS-G29CS20A (20A)

御受領印欄

平成 年 月 日

三菱電機ホーム機器株式会社

--	--

仕様・定格

CS-G29CS
CS-G29CS20A

項目		CS-G29CS			CS-G29CS20A			
定格電圧		単相3線式 200V						
定格周波数		50-60Hz						
定格消費電力		5800W (4800W切替設定可)			〈4000W固定〉			
基本周波数		20.1KHz~24.5KHz 〈パワフル制御 (鍋材質、寸法) により可変〉						
高周波出力		左IH 1730W、右IH 2530W						
効率		約86% (IH) 鉄ホーロー鍋 (直径24cm)						
熱源口数		2口						
ヒーター配置	右	IH3.0kW (電磁誘導加熱)						
	左	IH2.0kW (電磁誘導加熱)						
	グリル	SH(シーズヒーター)2.1kW両面自動焼、触媒ヒーター(300W:モーター20W含まず)						
操作方法	電源スイッチ	プッシュ式 未動作時45分にて、自動OFF (OW)						
	上面操作キー	揚げ物キー (150-200℃、10℃刻み6段階) 少量油 (200g) 対応						
		グリル操作キー、切タイマー						
	グリル	方式	両面水無し自動焼 (魚焼き) 及び両面水無し手動焼					
		脱煙装置	パラジウム触媒+加熱ヒーター+強制排気ファン式					
		自動メニュー	3種類 (姿焼、切身・ひもの、小魚)					
		自動焼色調節	5段階 うすめ・標準・濃いめ (80、90、100、110、120%)					
		手動焼	水無し、両面焼					
	グリル		火力5段階					
				1	2	3	4	5
上ヒーター			500W	750W	900W	900W	1200W	
下ヒーター		375W	450W	450W	900W	900W		
切タイマー	設定方式	正面独立 3個の専用 (左ヒーター、右ヒーター、グリル)						
	ヒーター	火力表示	設定できる時間		切タイマー設定時間表示			
		左右IH	保温,1,2	1分~5H		1~30分 : 1分刻み 30~90分 : 5分刻み		
			3以上	1分~90分		90分~2時間 : 30分刻み 2時間~5時間 : 1時間刻み		
グリル	1分刻み (最大45分)							
安全機能	高温注意表示	各ヒーターに高温注意ランプ; 加熱開始より点灯 ※約70℃以下消灯						
	感震器	震度約5以上						
	切り忘れ防止	IHヒーター	45分					
グリル		30分 (調理中ドア 開放) 「切タイマー、自動焼き 設定しない場合は20分で停止」						
安全装置	IHヒーター	小物検知 異常温度 (サーミスタ 250℃) 〈空だき〉 過負荷保護装置 (電流ヒューズ20A)						
		ロースター	ドアスイッチ (グリルセットでON) 過負荷保護装置 (サーモスタット180℃、電流ヒューズ20A)					
	冷却モーター	温度ヒューズ 131℃						
	チャイルドロック	[チャイルドロックキー] 設定、解除とも連続6秒押し						

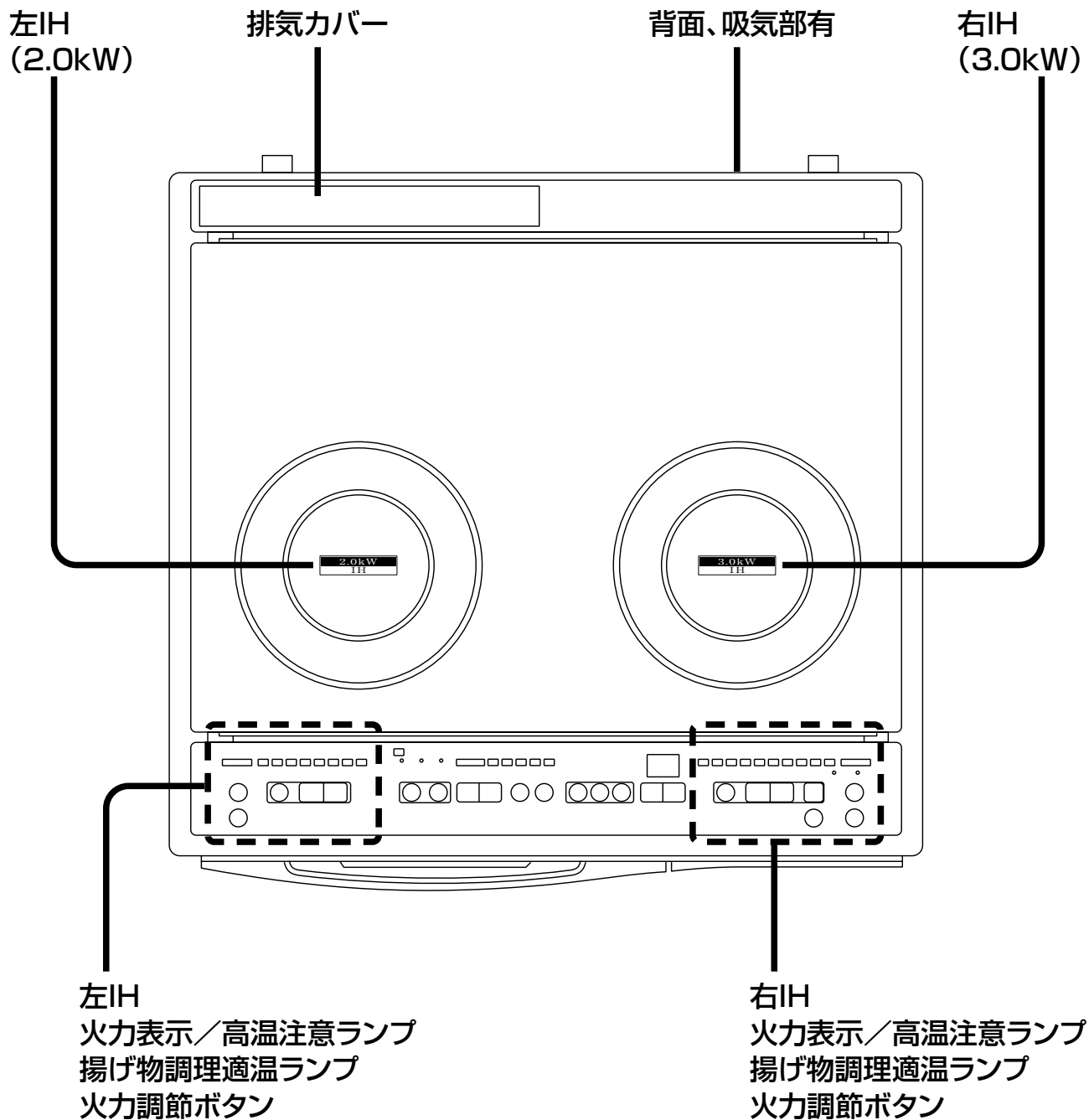
仕様・定格

CS-G29CS
CS-G29CS20A

項 目		CS-G29CS						〈CS-G29CS20A〉					
調理モード	右 I H	火力表示		1	2	3	4	5	6	7	8	3kW	
		消費電力	保温	150	300	500	750	1000	1500	2000	2500	3000	
	左 I H	火力表示	(80℃)	1	2	3	4	5	6	7			
		消費電力		150	300	500	750	1000	1500	2000			
	グリル (手動)	ヒーター		1	2	3	4	5					
	上		500W	750W	900W	900W	1200W						
	下		375W	450W	450W	900W	900W						
	揚 げ 物	左右IH (左右同時使用可) 油量500g、200g選択式 150、160、170、180、190、200℃ (6段階) ※油温180℃自動設定											
グ リ ル	庫 内 寸 法	幅333×奥行364×高さ102mm グリル網から上ヒーターまで 50mm											
	受 け 皿	幅326×奥行275×高さ25mm											
	オ ー プ ン 室	炭コート (脱臭加工、両側面と奥面)											
外 観 構 造	ト ッ プ プ レ ー ト	結晶化ガラスネオセラム 耐静荷重 65kg以上											
	外 観 枠	ステンレス鋼板											
	吸 排 気 カ バ ー	グレー											
	グ リ ル 扉	強化ガラス ステンレスフレーム付き											
電 源 コ ー ド	コ ー ド	3芯キャブタイヤケーブル 3.5mm ²						〈3芯キャブタイヤケーブル 2.0mm ² 〉					
	長 さ	0.6m											
電 源 プ ラ グ	接地2P 30A 250V						〈接地2P 20A 250V〉						
標 準 鍋 (IH)	鉄ホーロー鍋 (直径24cm)												
寸 法	製 品	幅590×奥行549 (576グリル取手部含む) ×高さ182mm											
	梱 包	幅675×奥行650×高さ370mm											
質 量	製 品	21kg											
	梱 包 込	26kg											
据 付 性	設 置 寸 法	幅595×奥行550mm以上											
付 属 品 (本体同梱)	天 ぶ ら 鍋	22cm (ステンレス鋼) クローム18% 底の厚み1.5mm											
	グ リ ル あ み	フッ素加工 (ステンレス)											
	色	シルバー						〈シルバー (20A) 〉					
本 体 形 名	CS-G29CS						〈CS-G29CS20A〉						
形 名 コ ー ド	47W311						〈47W312〉						
機 種 コ ー ド	ZT939T160G01						〈ZT939T160G11〉						
JANコード (頭4902901省略)	628511						〈628528〉						
総務省電波法確認番号	AFP012						〈AFP013〉						

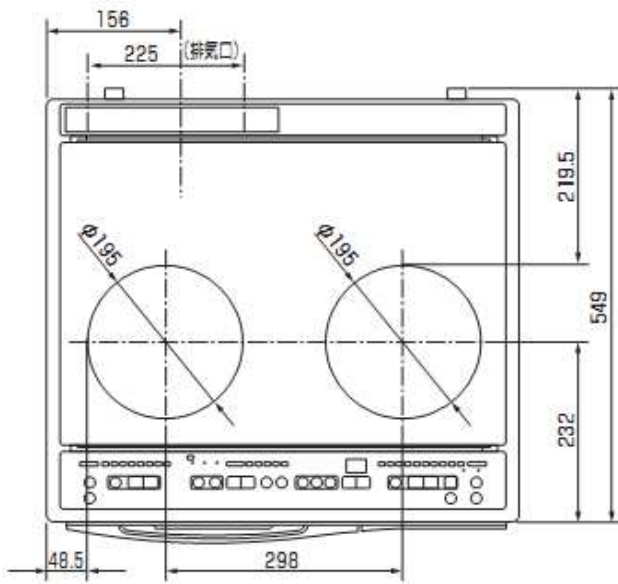
操作部



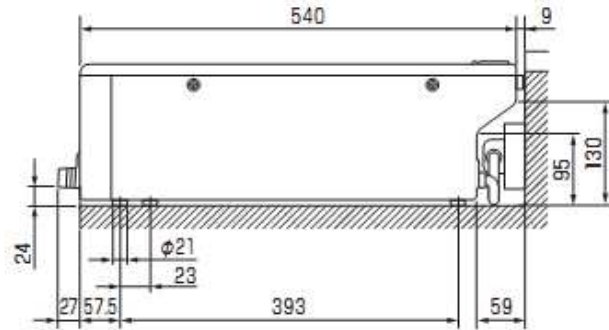


製品外形寸法図

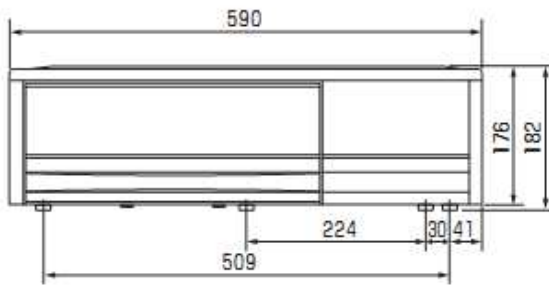
CS-G29CS
CS-G29CS20A



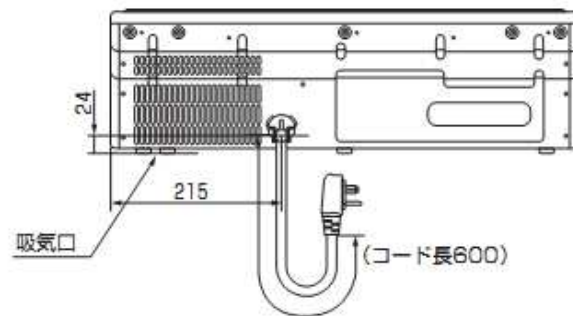
上面図



側面図



正面図



背面図

据付場所の確認

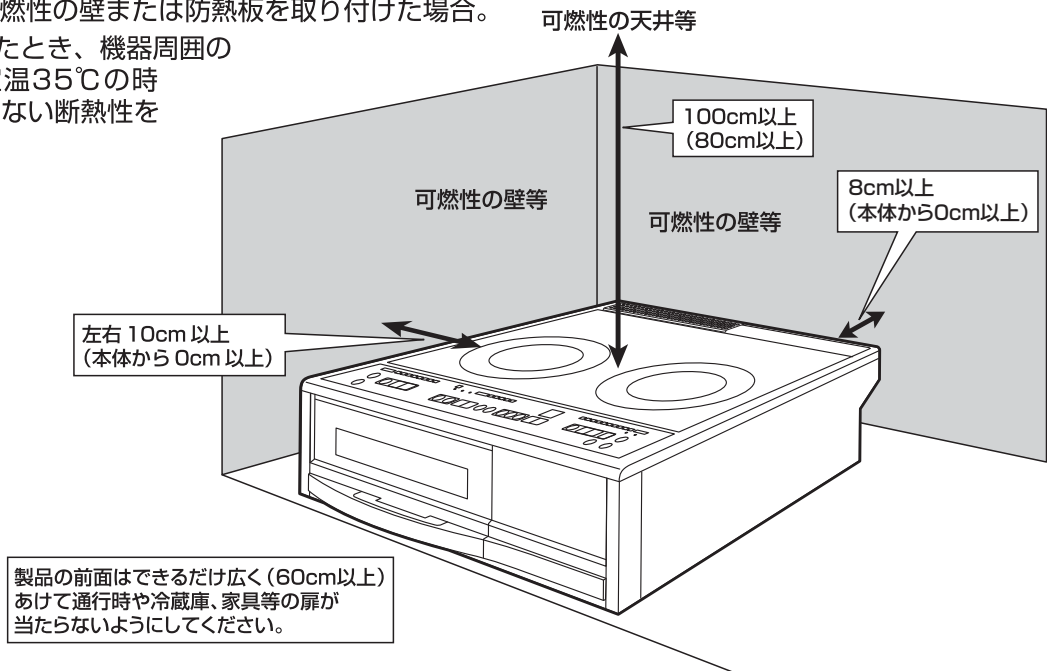
火災予防条例、電気設備技術基準に従って据え付けてください。

壁・天井等からの距離

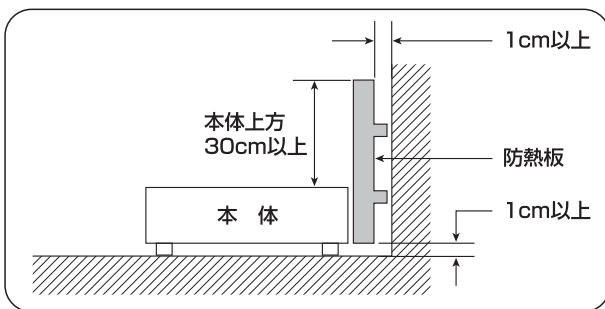
■周囲が可燃性の壁（防火構造壁以外）の場合

※（ ）内は不燃性の壁または防熱板を取り付けた場合。

※防熱板を設けたとき、機器周囲の木壁温度が室温35℃の時100℃を超えない断熱性を有すること。



■可燃性の壁から上記の距離を離せない場合は防熱板を取り付ける



お願い

製品の金属部がシステムキッチンの金属部と接触する場合は建造物の壁中の金属（メタルラスなど）とシステムキッチンの金属部を接触しないようにするか、または、製品の金属部がシステムキッチンの金属部に接触しないように取り付けてください。（電気設備技術基準で危害なきよう設置することが定められています。）

電気工事

必ず電気工事士の免許をお持ちの方が行ってください。

専用回路と漏電しゃ断器の設置

■電源にブレーカー付きの専用回路を設置する

- 200Vは専用回路を設置する。
- 電源は必ず单相200Vを使用する。
- 三相三線式には絶対に接続しない。
- 屋内配線用電線は、30Aはφ2.6mm以上、20Aはφ2.0mm以上のものを使う。

■漏電しゃ断器を必ず設置する

【推奨漏電しゃ断器】

- 30A：定格電流30A、感度電流15mA
- 20A：定格電流20A、感度電流15mA

コンセントの設置

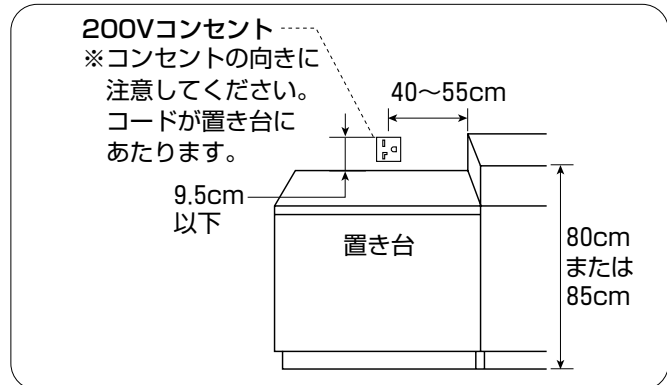
■電源コンセント

単相定格250V・30A又は20A（一極接地用）

※電源コードの直付けは絶対にしない。

コンセント差し込み形状（原寸大）	
CS-G29CS用	30A WK3730B
CS-G29CS20A用	250V20A

■コンセントの推奨位置



D種接地工事を必ず行ってください。
コンセントの一極接地用に配線してください。

同梱品

排気カバー	グリルあみ	天ぶらなべ
1個 	1枚 	1個

●取扱説明書、保証書があることを確認してください。

●グリル受け皿内・グリルあみの梱包材を取り除いてください。

バックガード 別売部品

	①キッチン奥行55cmタイプ	②キッチン奥行60cmタイプ
形名	CS-ZB3G55	CS-ZB3G60
部品番号	47W944	47W945
希望小売価格	5,250円（税抜価格 5,000円）	5,250円（税抜価格 5,000円）
形状		
バックガード扱い	コンロ台側のバックガードが付いている場合、取り外してください。	コンロ台側のバックガードは、外さずに取り付けます。

※取り付け方などの詳細は、別売部品に添付されている取付要領図をご覧ください。

